

春風秋霜 1月号

令和2年1月6日
島田市教育委員会だより
教育長 濱田和彦

春風をもって人に接し、秋霜をもって自らを慎む 佐藤一斎

1 新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。本年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本中が感動の渦に巻き込まれる素晴らしい年になると思います。聖火リレーも6月24日に島田市内を走るようになっており、聖火ランナーには市内小学校職員(支援員)も選ばれているので、教育関係者としてはうれしい限りです。

教職員の皆様には、新年に向け大きな夢や目標をもち、オリンピックイヤーにふさわしい記念すべき一年にして欲しいと願っています。本年もよろしく願いいたします。

2 教育課程の編成について

今後、来年度の教育課程の編成が本格化すると思います。小学校においては、新学習指導要領に沿った教育課程の編成が求められ、中学校においてもその準備が必要です。来年度の教育方針については、各学校に示しますので、その意図を汲んで編成をお願いいたします。

ポイントは、夢育・地育を核とした開かれた教育課程です。その切り口として、コミュニティ・スクールがあります。新しい時代に求められる人材の育成を考えると、知識中心の授業からの脱却が求められ、地域資源の活用を積極的に行うことが必要です。

更に、統合を控えた学校においては、計画的な交流や地域や保護者の協力の下、閉校に向けた準備も必要になります。例年にない業務をお願いする学校には申し訳ありませんが、大きな出来事は、教職員にとっても子供にとっても一生の思い出になりますので、よろしく願いいたします。

3 交通事故防止について

年末には教職員の交通事故が連続しました。事故にはもらい事故もありますから、どんな気をつけていても完全になくすことはできないと思います。しかし、少なくすることはできます。

最も大事なことは、ゆとりを持った運転です。予想外の渋滞もありますから、時間のゆとりは大切です。また、運転中の車間距離のゆとりも大切です。警察署による講習では、前の車との車間は3秒以上だと言われました。これは意外と長い距離です。

更に、危険予知力を高めることや自分のルールを作ることも事故防止には役だつと思います。私は、『J A F M a t e』誌の危険予知記事を活用しています。ある教員は、裏道は原則走らないという自己ルールを作って事故防止に努めていました。各自の方法で事故防止に努めて欲しいと思います。

4 各種作品募集について

学校には様々な作品募集の依頼があります。子供の負担軽減のために全ての依頼に応えることはできません。しかし、各学校が様々な工夫をし、募集対応をしてくださることに感謝しています。

12月1日(日)には、税の作品の表彰式が行われました。今年は、附属島田中学校の田

代さん（島田市在住）が、国税庁長官賞を受賞しています。この作文は、父親の赴任先である中国を訪問した時に会ったアフガニスタンの方から「女の子が自由に夢を語ることでできない社会があること」について聞き、日本の素晴しさや税の使われ方を深く考えたものでした。昨年の六合中学校の河守さんに続き、大きな賞を受賞した中学生が、2年連続して島田市から出たことは大変うれしいことです。

また、12月第2週に行われた人権ポスターの作品展にも素晴らしい作品が展示されていました。作品募集に全員で取り組むことは難しくても、募集を知らせ、希望者には応募する機会を与えて欲しいと思います。更に、応募に参加しなくても作品を見る機会は大切にして欲しいと思います。素晴らしい作品を見たり、読んだりすることによって、影響を受ける子供は必ずいると思うからです。



人権ポスター入選作

5 市内図工・美術作品展について

12月12日から25日まで、おおりににおいて図工・美術作品展が行われました。各学校から個性的な作品が展示され、多くの市民を楽しませてくれました。中でも中学生の作品の素晴らしさには目を見張るものが多く、美術科教員の指導力に感心しました。

せっかくの作品展に子供たちの見学者が少ないことが気になります。他校・他校種の作品を見る中で学ぶものは多いと思います。また、美術専科の少ない小学校教員にとっても、中学生の作品を見ることは、指導法や技法を学ぶ場になり、中学校の教える内容を知ることは、小中連携においても大切だと思います。



中学生の作品

肘かけ椅子

高橋 淳 学校給食課長

「学校給食」

日本の学校給食の始まりは、今から130年前の明治22年（1889年）、山形県の鶴岡町（現・鶴岡市）で始まったのが最初であるとされています。鶴岡の仏教各宗寺住職らが貧困児童の教育のため忠愛小学校を開設し、浄財をもって児童に弁当を支給し、当時はおにぎり、焼き魚、漬物といった質素なものであったとのこと。島田市においては、昭和23年に脱脂粉乳によるミルク給食が開始され、昭和26年にパン・ミルク・おかずによる完全給食が開始されています。

先日、この鶴岡市を旅行で訪問しました。鶴岡は鶴岡城跡を街の中心として、文化・体育施設がひろがる、歴史・文化が感じられる、自然豊かな街です。近くには天童や銀山、蔵王、かみのやまなど山形県内には多くの温泉地があり、一見の価値ある街です。

さて、島田市の学校給食では、令和2年度から給食費の改定をさせていただきますが、今後も豊かな質を維持し、児童生徒に楽しみを与えることができるようにと考えています。

児童生徒から学校に行くのが楽しい、その一つが給食だ、と思われるよう、取り組んでいきます。